



イいたいこと



皆さんは「スモールトーク」という言葉を聞いたことがありますか？ スモールトークとは特別な用事がなくても相手と交わす雑談のことです。アメリカでは、日常生活のさまざまな場面で知らない人でも気軽に声を掛け合う文化があります。例えば、買い物中での店員さんとのやり取り、カフェでの会計の際、エレベーターの中、職場のパーティーなど、短い会話を通して気軽に交流する文化です。

「わざわざ知らない人と会話する必要があるの？」と思うかもしれません。しかし、アメリカではこの文化がとても大切にされています。短い何気ない会話の積み重ねが、信頼関係を築く第一歩になると考えられているからです。特にビジネスの場では、業務に直接

関係のない雑談が苦手な人よりむしろ雑談が上手な人が一緒に働きやすい人として評価されることがあります。また、このような雑談の大切さは子どもの頃から身につけていきます。学校では初日などに「アイスブレイカー」と呼ばれる、初対面の人同士の緊張した雰囲気をほぐし、互いに話やすくするための雑談やゲーム活動を行います。

スモールトークでは一般的に天気の話や相手の持ち物を褒めること、スポーツ、週末の予定など、軽くて話しやすいテーマが選ばれます。宗教や政治、年齢、結婚など、プライベートすぎる話題は避けた方がよいテーマです。私自身も、たまに道ですれ違った人のコートがすてきで声を掛けて褒めたいと思うことがありますが、日本では知らない人が気軽に話しかける文化がそこまで一般的ではないと気づき、結局ためらってしまっていたことが何度もあります！



のっティからの挑戦！ クロスワードパズル? vol.84



◀応募はこちら

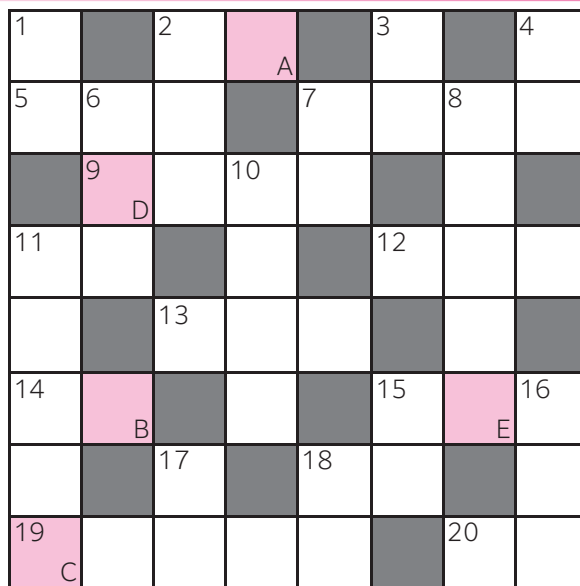
タテとヨコのかぎをいれてA～Eの文字を並べてね！

タテのかぎ

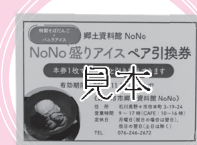
- ジャガ〇〇、サト〇〇、サツマ〇〇。共通する言葉は？
- あることを行くと、あらかじめ決められた特定の日時
- 漢字を構成する要素のうち、左側に位置する部分のこと
- 大きな火事になる前の小規模な火災や煙騒ぎのこと
- 洋服を平らに置いた状態で、左右の脇の下の付け根を直線で結んだ長さ
- 加熱によってタンパク質が変性し、白～灰色の泡として浮上したもの
- 姉妹都市友好訪問団派遣事業として9年ぶりに17人の訪問団が〇〇〇〇〇市を訪問しました（ヒントは26ページ）
- 「学びの杜ののいち 〇〇〇〇」は図書館と市民学習センターが一体となった生涯学習施設です（ヒントは2ページ）
- 灰白色の細長い体に、小さな黒い水玉模様があるのが特徴の海水魚。サンゴ礁の砂地に穴を掘って暮らしています
- 怖がらず落ち着いていられるほど度胸があることを「〇〇が据わる」といいます
- カメやカニなどの動物の背中や体を覆う、硬い殻のこと
- 米や麦などの穀類を多めの水で柔らかく煮た料理
- 物事の良し悪しや状況の変化を直感的に素早く見抜く能力に長けていることを「〇〇が鋭い」といいます

ヨコのかぎ

- 必要とするときに間に合わず、手遅れとなることのたとえ。「六日の菖蒲 十日の〇〇」
- イノシシ肉はばたん。ウマ肉はさくら。シカ肉は何？
- 修行のために僧侶が諸国を徒歩で巡ること
- わざと隠していたことがばれてしまうこと
- 落花生、梨の生産量や、しょうゆの製造量が1位の県はどこ？
- ひき肉や卵などの材料をパラパラにほぐして炒った食品
- アルファベットで18番目の文字は何？
- 「蟻」。何と読む？
- 現金や重要な物品などを火災や盗難から守り、安全に保管しておくための容器や倉庫
- 水辺に適応した小型の水鳥。ガンよりも首が短いことが特徴
- 神社や寺を参拝した証として押印される印章印影
- 水生生物が、水から酸素を取り込むための呼吸器官



NoNo 盛りアイス (そばだんご入り) ペア引換券



正解者の中から抽選で3人に、11月29日(日)まで郷土資料館 NoNo で使える引換券をプレゼント。
(一社) 野々市市観光物産協会提供

【応募方法】

応募フォーム（上記二次元コード）または電子メール、はがきに①クイズの答え②住所、氏名、年齢、電話番号③広報紙の感想を書いて、下記へ送付

締め切り 10月23日(金)(消印有効)
当選者の発表は賞品の発送をもって行います。感想は公開する場合があります。

【宛先】

〒921-8510 野々市市三納 1-1
市民協働課広報広聴係
Mail:kyoudou@city.nonoichi.lg.jp

【先月号のクロスワードの答え：ケイロウノヒ】